

報道関係各位

滝沢第二中学校科学技術部「中高生国際 Ruby プログラミングコンテスト」 最終審査会進出決定について

岩手県立大学いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンターでは、7月に滝沢第二中学校科学技術部を対象に「Ruby プログラミング教室」を開催しましたが、「中高生国際 Ruby プログラミングコンテスト 2018 in Mitaka」のゲーム部門において、同部が応募した3作品が一次審査を通過し、12月8日（土）に行なわれる最終審査会に進出することが決定しましたので、お知らせします。

なお、滝沢第二中学校科学技術部は、平成26年度から「中高生国際 Ruby プログラミングコンテスト」U-15（アンダー15）の部において、3年連続最優秀賞を受賞しており、今年度も同コンテストのゲーム部門において、最優秀賞受賞を目指していますので、取材及びその後の報道についてよろしくお願ひします。

記

- 1 大会名：中高生国際 Ruby プログラミングコンテスト 2018 in Mitaka
- 2 主催：中高生国際 Ruby プログラミングコンテスト実行委員会
- 3 最終審査：平成30年12月8日（土） 12：00～17：00
- 4 場所：三鷹産業プラザ7階（東京都三鷹市下連雀3-38-4）
- 5 一次通過作品数：応募総数90作品のうち、ゲーム部門7作品、クリエイティブ部門3作品
- 6 最終審査作品：

◆作品名：岩手の鮭

制作者：滝沢第二中学校科学技術部 チーム Syake

内容：鮭が主人公で、序盤は鮭を育成して終盤は強敵の熊に出会い、鮭がメスかオスカでゲームの進行が変化するゲーム。実在する岩手の地名や川の名前が出てくるため、臨場感あるゲームとなっている。

◆作品名：Calculation BOX

制作者：滝沢第二中学校科学技術部 チーム はこ

内容：スタート地点から進んだマス目上の数を加えていき、ゴール地点で一の位が「0」になるように決められた歩数でルートを考えるゲーム。同じマスは通ることができないようになっている。

◆作品名：Immunity's War

制作者：滝沢第二中学校科学技術部 チーム 免疫

内容：免疫をモデルにしたキャラクターで病原菌を倒していくゲーム。病原菌の襲撃が10回あり10回目に登場するボスを倒すとゲームクリアとなる。プレイヤーは4種類の免疫を場面により使い分けて攻略していく。

- 7 過去の成績：(受賞年度、賞、「作品名」)
 - ・平成26年度 最優秀賞受賞 「イライラ人生ゲーム」
 - ・平成27年度 最優秀賞受賞 「伝説のだんご職人」 優秀賞 「バウンド・キングダム」
 - ・平成28年度 最優秀賞受賞 「盤面の支配者 (Board of the Master)」 優秀賞 「ペストバスターズ」
審査員特別賞 「Graffiti (グラフィティ)」 「伝説の団子職人 極」 「FLY IN THE COSMOS」
 - ・平成29年度 審査員特別賞 「Ion Union」
- 8 今後の予定：
最終審査会でのプレゼンリハーサルを、12月6日（木）16時30分から岩手県立大学地域連携棟2Fシステム実習室で開催予定。

【本件に関する問合せ先】 研究・地域連携室 今渕・^{わせき}上関 (TEL 019-694-3330)

URL：<https://www.ruby-procon.net/>（中高生国際 Ruby プログラミングコンテスト ホームページ）